

『社会科中学生の地理』の特色一覧

①教育基本法との対応

教育基本法第2条	特に意を用いた点や特色 ※（青字）は教科書のページ	本資料での特色と掲載ページ
第1号 幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと。	○学習のはじめに、大きな写真やイラスト地図を設けることで、生徒の興味・関心を引きつけ、「主体的な学び」を促せるようにした。（p.48-49,66-67,82-83,94-95,108-109,120-121,171-173,187-189,203-205,219-221,235-237,253-255,269-271） ○単元のはじめの「章の問い」「節の問い」、各見開きの「学習課題」と「確認しよう」「説明しよう」、章や節の終わりの「振り返ろう」というように問いを構造化することで、単元のまとまりのなかで「深い学び」が実現できるように構成した。（全編） ○本文は、具体的に例示したり、社会的な事象の背景や因果関係までわかるようにしたりするなど丁寧でわかりやすくし、幅広い知識と教養を無理なく身に付けられるようにした。（全編） ○「章（節）の学習を振り返ろう」の下段、または右ページでは、「地理的な見方・考え方」を働かせた言語活動を行うことで、学んだ知識に基づいて「深い学び」が実現できるようにした。（p.13,25,44,65,81,93,107,119,129,169,185,201,217,233,251,267,283） ○世界の諸地域の学習では、州ごとに【導入（写真）→自然環境→歴史・文化→産業および地球的課題→学習の振り返ろう】という構成にすることで、知識や教養をバランス良く身に付けられるとともに、異文化理解が深まるようにした。（p.48-129） ○日本の諸地域の学習では、地方ごとに【導入（イラスト地図・写真）→自然環境→注目する視点→生活・産業など→学習の振り返ろう】という構成にすることで、知識や教養をバランス良く身に付けられるとともに、正しい国土理解が十分に行えるようにした。（p.171-283）	おもに 特色1 p.5-12 特色2 p.13-28 特色4 p.35-40
第2号 個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うこと。	○「技能をみがく」コーナーでは、地図帳の使い方やグラフの作り方などの技能を身に付けることで、自主・自立の精神を涵養できるようにした。（p.5,9,12,24,27,29,45,134,152など計23か所） ○インクルーシブ教育に配慮し、誰でも読み取りやすい書体（ユニバーサルデザインフォント）や色調を導入することで、さまざまな特性をもつ生徒の価値を尊重して、その能力を伸ばせるようにした。（全編） ○二次元コードを随所に設置することで、授業以外においても生徒が自主的に活用できるようにした。（巻頭3など計53か所） ○教科書の用紙は、丈夫でありながら従来のもより単位面積あたり5%軽量化したものを新たに開発することで、持ち運びの際に生徒の負担にならないようにした。（全編） ○生活をより豊かにするために工夫し努力する人の姿を、「声」コーナーや写真などで紹介することで、勤労を重んじる態度を養えるようにした。（p.72,78,88,100,116,127,138,180,215,224,249,262,274など） ○「身近な地域の調査」および「地域の在り方」では、調査の手法、調査結果の分析に加え、プレゼンテーションのやり方にも触れることで、情報活用能力を高められるようにした。（p.130-141,285-295）	おもに 特色2 p.13-28 特色4 p.39-40 および p.47-49

『社会科中学生の地理』の特色一覧

①教育基本法との対応

教育基本法第2条	特に意を用いた点や特色 ※（青字）は教科書のページ	本資料での特色と掲載ページ
第3号 正義と責任，男女の平等，自他の敬愛と協力を重んずるとともに，公共の精神に基づき，主体的に社会の形成に参画し，その発展に寄与する態度を養うこと。	○コラム「未来に向けて」では，人々が連携・協働して社会的な課題に取り組む姿を紹介することで，生徒自身も社会の一員として，主体的に社会の形成に参画する意識を高められるようにした。（p.69,89,91,113,123,181,193,207,225,247など計25か所） ○特設ページ「地域の在り方を考える」では，実社会の人々が連携・協働して，地域のよりよい発展をめざして取り組む姿を紹介することで，社会の発展に寄与する態度を養えるようにした。（p.186,202,218,234,252,268,284） ○「世界の諸地域」および「日本の諸地域」各節末の「節の学習を振り返ろう」では，地域に見られる課題の解決に向けて考えを深める活動を取り入れることで，学んだ地域の課題と自分たちとの関わりを意識できるようにした。（p.64-65,80-81,92-93,106-107,118-119,128-129,184-185,200-201,216-217,232-233,250-251,266-267,282-283） ○生徒自身が住む地域における，社会的な課題の分析と，その解決に向けた構想に取り組む活動を設けることで，主体的に社会の形成に参画する態度を養えるよう配慮した。（p.285-295） ○教科書中のキャラクターは，全体として男女の比率がほぼ同じになるように留意した。（全編）	おもに 特色5 p.44
第4号 生命を尊び，自然を大切にし，環境の保全に寄与する態度を養うこと。	○国連が掲げる「持続可能な開発目標（SDGs）」を解説することで，自然を大切にし，環境保全に寄与する意識を高められるようにした。（巻頭1-2） ○「技能をみがく」コーナーでは，地形図やハザードマップの読み取り方など防災に関わる技能を習得できるよう作業課題を手厚く設けることで，生命を守るための情報活用能力を育成できるようにした。（p.134-137,152-153） ○コラム「未来に向けて 環境」などで，実社会の人々が連携・協働して社会的な課題の解決に取り組む姿を紹介することで，環境を保全し生命を尊び持続可能な社会をめざす態度を養えるようにした。（p.69,91,123,181,213,225,279） ○特設ページ「地域の在り方を考える」では，地域のよりよい発展をめざして取り組む姿を紹介することで，環境を保全し生命を尊び持続可能な社会をめざす態度を養えるように配慮した。（p.186,202,218,234,252,268,284）	おもに 特色2 p.13-28 特色4 p.39-40 特色5 p.41-44
第5号 伝統と文化を尊重し，それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに，他国を尊重し，国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと。	○第1部第2章「3日本の領域とその特色」では，日本の領域の範囲とその特色について丁寧に解説することで，日本の立場が国際法に則っていることを理解し，国際社会を尊重する姿勢を養えるようにした。（p.18-21） ○第2部第1章「8人々の生活と宗教の関わり」では，偏見を与えない記述となるよう配慮することで，他国の人々を尊重する態度を養えるようにした。（p.42-43） ○第3部第2章「日本の地域的特色」では，日本全体としての地域的特色を的確に表現できる資料を掲載することで，正しい国土理解と，自然の恵みへの感謝の念や国土への愛着を養えるようにした。（p.142-169） ○「声」コーナーや写真などで，生活をより豊かにするため，また文化の継承と創造のために工夫し努力する人の姿を紹介することで，勤労を重んじる態度や，伝統や文化を尊重する態度を養えるようにした。（p.72,78,88,100,116,127,138,180,215,224,249,262,274など）	おもに 特色1 p.5-12 特色2 p.13-28 および p.45-46